

事業シート (概要説明書)											
予算事業名	海外技術研修員受入事業				事業開始年度	1974年度					
上位施策事業名	国際協力推進事業				担当局・部名	生活環境文化部					
根拠法令等	-				担当課・係名	国際課・国際交流係					
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				作成責任者	久保					
実施の背景	1974年度から開発途上国等に対する技術協力事業の一環として開始。										
目的 (何をどうしたいのか)	技術協力事業の一環として技術研修員を受け入れ、技術の修得及び県民とのふれあいを通じて、母国の発展に貢献しうる人材の育成を図るとともに、国際親善の増進に寄与。										
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	・友好提携先等から推薦のあった外国人 ・県内の研修受入団体				対象者数 (全住民に対する割合)					
						概ね20人	人	(	0.002	%)	)
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: 公益財団法人とやま国際センター)									
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: _____ 実施主体: _____)									
		<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )									
事業内容 (手段、手法など)	事業内容 (箇条書き)		事業費		活動指標						
	海外技術研修員 (長期: 5か月) (南米)		2,952	千円	受入1名 (和食)						
	海外技術研修員 (短期: 3か月) (中国雲南省)		2,119	千円	受入1名 (日本語教育)						
関連事業 (同一目的事業等)	多文化共生推進研修員受入事業 (国際課) 2,604千円 …ブラジルサンパウロ州から教育経験のある人材を招へいし、ブラジル人の特に多い高岡市の小中学校に配置し、日本の教育制度を学んでもらうとともに、教育現場で外国籍児童の学習支援に従事する。										
コスト	2022年度 (予算)		2021年度 (決算)		2020年度 (決算)		2019年度 (決算)				
	事業費合計		5,071千円		0千円		0千円		8,610千円		
	事業費内訳 (2021年度分)		・2021年度はコロナの影響で受入中止。 (参考) 2019年度内訳 ・委託料 8,606 (とやま国際センター 7,758、その他専門研修先 848) ・旅費 4								
	担当正職員	0.3人	2,213千円	0.01人	73千円	0.01人	73千円	0.3人	2,258千円		
	臨時職員等	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円		
人件費合計	0.3人	2,213千円	0.01人	73千円	0.01人	73千円	0.3人	2,258千円			
総事業費		7,284千円		73千円		73千円		10,868千円			
財源 内訳	国県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円		
	国県支出金の内容										
	地方債		0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円		
	その他特財の内容										
一般財源		7,284千円		73千円		73千円		10,868千円			
財源合計		7,284千円		73千円		73千円		10,868千円			

事業シート（概要説明書）							
予算事業名		海外技術研修員受入事業			事業開始年度	1974年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
		研修員受入人数		人	0/2	0/5	5/5
事業成果	単位当たりコスト	決算額	/	受入人数	0	0	1,722
	成果目標 （指標設定理由等）	<p>①友好提携先等から技術研修員を受け入れる。 ②研修終了後、研修員をとやま名誉友好大使に委嘱し、本県と海外との友好の架け橋として活躍していただく。</p> <p>※海外技術研修員は研修ビザで入国し、研修終了後は母国で復職し、研修で習得した技術を活かして母国の発展のために働いている。 成果は定量化できないが、以下のように活躍いただいている。</p> <p>&lt;事例①&gt; 遼寧省からの研修員のうち、2名は現在県内企業で働いており、県の産業の発展に貢献している。また、遼寧省の研修員のうち約50名はとやまファン倶楽部に加入しており、研修終了後も定期的に県の情報提供を行っているほか、県と中国との交流に関わっている。</p> <p>&lt;事例②&gt; 平成14年度のロシアの研修員（研修内容：環境行政）は、現在沿海地方政府の天然資源環境保全局で課長として働いている。また、沿海地方とやま友の会の世話人として、富山と沿海地方の交流を推進している。</p> <p>&lt;事例③&gt; 昨年度からとやま国際センターで実施している「オンライン多文化理解連続講座」において、これまで5回実施しているうち、2回は元研修員（アルゼンチン及びブラジル、どちらも平成15年度受入れ）に講師をしてもらっており、県民の異文化理解促進に貢献している。</p>					
事業成果	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2021 年度	2020 年度	2019 年度
		研修員受入人数 ※2019、2020年度はコロナの影響で受入中止		人	0/2	0/5	5/5
		研修員のうち名誉友好大使委嘱者		人	0/0	0/0	5/5
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）		<p>・2019年度までに26か国419名の研修員を受入。</p> <p>【課題】 ・開発途上国等への技術協力を目的に事業を開始し、友好提携先の地域を中心に、長年、人材を受入れ研修をしてきた。世界情勢の変化、提携先の経済発展等により、①提携先が希望する研修内容の変化（当初は農業やコンピュータ等の研修が中心だったが、現在は日本語教育や和食の技術研修が中心）、②研修受入先との調整の難航などの課題が出てきている。</p> <p>【今後の方向性】 ・提携先からの研修員受入れを継続し、富山のPRや日本文化への理解を深めるという観点で、日本語教育や和食、和菓子の研修など、富山ならではの研修を継続することとしたい。</p>					
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）		<p>○神奈川県 海外技術研修員 1972年（昭和47年）から、地域からの国際貢献の一環として、開発途上国等から技術取得のための研修員を受け入れ、県内の試験研究機関等で実務研修を実施することにより、その国の経済、社会及び文化の向上に寄与することを目的として実施。 （2022年度は下記分野に限って募集） 日本語教授法、水質管理・水質検査</p> <p>○JICA 研修員受入事業 日本が有する知識や技術・経験を開発途上国の発展に役立てるべく、国造りの中心となる行政官・技術者・研究者などを対象に、各専門分野の研修を実施。各国から来日した研修員は、帰国後に日本で学んだことを活かし、自国の発展のために活躍している。</p>					
特記事項		<p>富山県の友好提携先 中国・遼寧省（1984年～） ブラジル・サンパウロ州（1985年～） アメリカ・オレゴン州（1991年～） ロシア・沿海地方（1992年～）</p> <p>その他の交流先 韓国・江原道 「文化芸術・スポーツ分野における交流協力議定書」（1993年） インド・アンドラプラデシュ（AP）州 「交流・協力に関する覚書」（2015年）</p>					

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	海外技術研修員受入事業		事業開始年度	1974年度
団体名	公益財団法人とやま国際センター			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	公益財団法人とやま国際センターは、地域レベルにおける国際化の進展に対応し交流の推進を図るために、県・市町村からの出捐金及び民間からの寄付金により設立された公益財団法人である。県内在住の外国人に対し、各種の情報サービス事業や国際交流事業を実施しており、本事業実施の趣旨に適している。			
当該事業の団体における収支状況	収入(2019年度)		支出(2019年度)	
	国からの財政支出金	0 千円	研修員交付金	3,308 千円
	県からの財政支出金	7,758 千円	事務費	4,450 千円
	市町村からの財政支出金	0 千円		千円
	委託料・指定管理料	0 千円		千円
	補助金	0 千円		千円
	その他	0 千円		千円
	その他 ( )	0 千円		千円
総計	7,758 千円	総計	7,758 千円	

※2020、2021年度はコロナの影響で中止。

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>公益財団法人とやま国際センターは、県民総参加の国際交流を展開し、富山県の国際化を推進することを目的として、県内の行政機関、大学、経済界、各交流団体ならびに県民各層の方々が一体となり協力として設立された「民間レベルの国際交流」のための団体。                  県民に海外の各種情報を提供するとともに、海外から訪れた外国人に、富山県の情報や滞在の便益を提供。また、異文化とのふれ合いや相互交流、相互理解を深めるための事業のほか、さまざまな国際交流・協力、多文化共生事業を展開。</p>									
	資本金	- 千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員	1	0/1	11	2/0	2	1/0
	出資比率	%		職員	33	5/0	0	0/0		
団体全体の収支状況	収入				支出					
	国からの財政支出金	0 千円	事業費	93,942 千円						
	県からの財政支出金	103,730 千円	管理費	4,222 千円						
	市町村からの財政支出金	2,273 千円	人件費	92,018 千円						
	委託料・指定管理料	0 千円	その他 ( )	千円						
	補助金	2,273 千円	総計	190,182 千円						
	その他	0 千円								
	その他 ( 寄付金等 )	82,775 千円								
総計	188,778 千円	収支差	△ 1,404 千円							
特記事項	負債総額: 円 資本総額: 826,656,435円 利益剰余金(もしくは欠損金): 円									
財務諸表URL	<a href="http://www.tic-toyama.or.jp/about/outline.html">http://www.tic-toyama.or.jp/about/outline.html</a>									

◎海外技術研修員等の受入状況

(単位:人)

国別 年度	ブラジル	アルゼンチン	ペルー	韓国	マレーシア	中国	フィリピン	ネパール	タイ	スリランカ	インドネシア	バングラデシュ	ブータン	フィジー	ガーナ	ロシア	ザンビア	ケニア	ホンジュラス	マラウイ	モロッコ	ポーランド	ラオス	モンゴル	タンザニア	カンボジア	エクアドル	計
49	3 (2)	1 (1)	1																								5 (3)	
50	3 (2)	2 (2)	1																									6 (4)
51	8 (5)	1 (1)																										9 (6)
52	6 (4)	1 (1)		2 (1)																								9 (6)
53	7 (4)	1		1																								9 (4)
54	5 (2)	1		2 (2)	1																							9 (4)
55	5 (2)	1 (1)		2 (2)	1																							9 (5)
56	5 (3)	1		2 (1)	1																							9 (4)
57	5 (5)	1		2	1																							9 (5)
58	3 (3)	1 (1)	1 (1)	2 (2)		2	1 (1)																					10 (8)
59	5 (1)	1 (1)		2		2 (1)		1 (1)																				11 (4)
60	5 (4)	1 (1)		2	1	2 (1)																						11 (6)
61	6 (3)	1		2		2 (1)			1																			12 (4)
62	6 (4)	1 (1)		2		2				1																		12 (5)
63	6 (3)	1		2		2		1			1																	13 (3)
H元	6 (3)	1 (1)		2		2	1					1																13 (4)
2	6 (6)	1 (1)		2	1	2							1															13 (7)
3	6 (4)	1		2		2								1	1													13 (4)
4	6 (3)	1		2	1	2		1								1 (1)												14 (4)
5	4 (2)	1 (1)		2		2	1	1								2	1	1	1									16 (3)
6	5 (4)	1 (1)		3 (2)		2 (1)		1							1	1			1	1 (1)								16 (9)
7	2 (1)																											2 (1)
	6 (5)	1		3 (1)		2 (1)	1 (1)	1 (1)								1	1											16 (9)
8						1		1																				2
	6 (4)	1		3 (2)		2					2					1 (1)												15 (7)
9	5 (5)			3 (2)		2 (1)		1								3 (1)				1	1							16 (9)
10	3 (3)	1 (1)	1	3 (2)		2					1					2 (2)				1								14 (8)
11	4 (4)	1 (1)		3		2										2							1					13 (5)
12	4	1 (1)				1 (1)										2 (1)								2 (2)	1			11 (5)
13	3 (3)	1 (1)				4 (3)										2							2		1			13 (7)
14	3 (2)	1				2 (1)										2								2 (2)		1		11 (5)
15	3 (2)	1 (1)				4 (1)					1												1	2 (1)				12 (5)
16	3 (3)	1 (1)				4 (1)										2 (1)												10 (6)
17	2 (2)	1 (1)				3 (1)																						6 (4)
18	2 (2)																											2 (2)
19	1			1 (1)		1										1												4 (1)
20	1					1 (1)										1 (1)												3 (2)
21	1 (1)					1										1												3 (1)
22						1										1 (1)												2 (1)
23		1 (1)				1 (1)										1												3 (2)
24	1					1 (1)										1												3 (1)
25	1 (1)					3 (3)										1 (1)												5 (5)
26		1				3 (2)										2 (2)												6 (5)
27	1 (1)					1										1 (1)												3 (2)
28	1					3 (1)										1 (1)												5 (2)
29	1 (1)					3 (3)										1 (1)												5 (5)
30	1					3 (1)										1 (1)												5 (2)
H元	1 (1)					3 (1)										1 (1)												5 (3)
計	2 (1)					1		1								1 (1)												4 (1)
	165 (109)	34 (22)	4 (1)	52 (18)	7	77 (28)	4 (2)	7 (2)	1	1	5	1	1	1	2	35 (17)	2	1	1	3	2 (1)	2		8 (5)	1	1	1	419 (206)

注) ( )は女性(内数)。上段外書きは再研修員。

海外技術研修員国籍別一覧(ブラジル)

年度	研修科目	研修機関
S49	知的障害児教育	黒部学園 他
"	畜産 養豚	富山県畜産試験場
"	コンピュータ	富山県電子計算課
S50	看護 小児科	富山県立中央病院 他
"	看護 産科	富山県立中央病院
"	テレビ	小島無線KK
S51	塗料・塗装	富山県繊維工業試験場
"	養鯉	成田養魚園
"	コンピュータ	富山県電子計算課
"	コンピュータ	富山県電子計算課
"	洋裁	安川文化服装専門学校
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	電気 電気工事設計	富山県営繕課
S52	指圧・はり・きゅう	富山県立盲学校
"	医学 産婦人科	富山県立中央病院
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	建築 建設設計	富山県営繕課
"	農業 農業機械	富山県農業試験場
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
S53	コンピュータ	富山県電子計算課
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	医学 内科	富山県立中央病院
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	洋裁	富山文化服装専門学校
"	テレビ修理	黒部高等技能学校
"	薬剤化学	富山県薬事研究所
S54	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	医学 歯科	富山県立中央病院
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	コンピュータ	富山県電子計算課
S55	臨床血液学	富山県立中央病院
"	土木工学	富山土木事務所
"	公害防止技術	富山県環境設備課 富山県公害対策課 富山県公害センター
"	薬学	富山県薬事研究所
"	医学 歯科	富山県立中央病院
S56	看護婦	富山県立中央病院
"	機械組織学	富山県工業試験場
"	洋裁技術	安川文化服装専門学校
"	美容技術	富山県理容美容 高等専修学校
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター

S57	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	医学 歯科	富山県立中央病院
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	デザイン	富山県工業試験場
"	洋裁	富山文化服装専門学校
S58	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	富山県統計情報課
"	商業デザイン	富山県工業試験場
S59	機械	富山県立 高等技能専門学校
"	コンピュータ	富山県統計情報課
"	レントゲン	富山県立中央病院
"	果樹	富山県農業試験場 果樹試験場
"	養豚	富山県畜産試験場
S60	歯科	富山県立中央病院
"	建築設計	富山美術工芸専門学校
"	建築設計	富山県営繕課
"	建築設計	富山県建築住宅課
"	コンピュータ	富山県統計情報課
S61	小児科・整形外科 産婦人科・病院システム	富山県立中央病院
"	食品化学	富山県食品研究所
"	農業	富山県農業試験場 野菜花卉試験場
"	建築設計	富山県営繕課
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	コンピュータ	富山県総務課
S62	畜産学	富山県畜産試験場
"	看護学	総合衛生学院
"	建築設計	富山県営繕課
"	生産機械	富山県立 高等技能専門学校
"	食品化学	富山県食品研究所
"	畜産学	富山県畜産試験場
S63	自動車・オートバイ 部品の製造	田中精密工業(株)
"	コンピュータ	富山県情報処理 教育センター
"	看護学	総合衛生学院
"	建築設計	富山県営繕課
"	コンピュータ	富山コンピュータ 専門学校
"	電子工学	富山県工業技術センター 富山研究所
H元	洋裁・デザイン	安川ファッションアート専門学校
"	機械の工程管理	(株)不二越
"	看護・保健	富山保健所
"	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
"	土木・地質研究	富山県砂防課
H2	薬品科学	富山県薬事研究所
"	食品化学	富山県食品研究所

〃	半導体・金属 メッキ技術	富山県工業技術センター
〃	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室
〃	コンピュータ	富山県総務課
〃	歯科技術	富山県立中央病院
H3	上・下水道の 設計・処理	富山県下水道課
〃	果樹栽培	富山県農業技術センター 果樹試験場
〃	コンピュータ	富山県総務課
〃	看護全般	富山県立中央病院
〃	看護全般	富山県立中央病院
〃	植物生理学	富山県農業試験場 野菜花卉試験場
H4	歯科一般	城川歯科医院
〃	下水濾過	富山県下水道課
〃	医科(内科全般)	富山県立中央病院
〃	経営学	(株)不二越
〃	コンピュータ	(株)インテック
〃	広告デザイン	富山美術工芸専門学校
H5	細菌学とウィルス 病免疫学	富山県衛生研究所
〃	眼科	富山県立中央病院
〃	財務処理	高岡法経専門学校
〃	コンピュータ通信	北陸コンピュータ・サービス
H6	指圧・はり・きゅう	富山県立盲学校
〃	コンピュータ・ ネットワーク	(株)インテック
〃	プラスチック技術	(株)斉藤製作所
〃	商業デザイン	富山美術工芸専門学校
〃	ホテル経営	パレブラン高志会館
H7	グラフィックデザイン	(株)山田写真製版所
〃	コンピュータ・ ネットワーク管理	(株)インテック
〃	プラスチック製造検査	(株)斉藤製作所
〃	歯科技術	城川歯科医院
〃	図書管理	富山県立大学図書館 富山県立図書館
〃	バクテリアの研究	富山県衛生研究所
〃	病院の運営・管理	富山県立中央病院
〃	水資源の利用・管理	土木水道課・水雪土地対策課 河川開発課
H8	コンピュータ ネットワーク	(株)インテック 富山県立大学
〃	コンピュータ グラフィック	(株)山田写真製版所
〃	眼鏡店の経営 製造検査	(株)ソシエ・ハシヅメ
〃	建築設計	富山県営繕課
〃	マーケティング	(株)シー・イー・ピー
〃	病理検査の研究	富山県立中央病院
H9	歯科治療	あすなろ小児科歯科医院
〃	コンピュータ	富山コンピュータ専門学校
〃	旅行業 観光業	(株)ニュージャパントラベル 立山黒部貫光(株)
〃	病理検査 薬理	富山県薬事研究所 富山県立中央病院
〃	食品化学	富山県食品研究所

H10	ホテル業 サービス実務	パレブラン高志会館
"	建築	(株)テルサ日本海ガス
"	コンピュータ デザイン	(株)山田写真製版所
H11	歯科治療	あすなろ小児科歯科医院
"	グラフィック デザイン	(株)山田写真製版所
"	コンピュータ	北陸コンピュータサービス(株)
"	ホテル業 サービス・マネジメント	パレブラン高志会館
H12	コンピュータ	(財)富山県産業情報センター (株)北陸富士通
"	自動車工学	富山県車両センター 他
"	製品デザイン	(株)斉藤製作所
"	生産管理	コーセル(株)
H13	国際ビジネス	伏木海陸運送(株)
"	グラフィック デザイン	(株)山田写真製版所
"	会社経営	富山コンピュータ専門学校
H14	インテリア・デザイン	(株)三四五建築研究所
"	品質管理	(株)スズキ部品富山
"	コンピュータ・グラフィクス	アイアンオー(株)
H15	コンピュータ・グラフィクス	(株)山田写真製版所
"	マーケティング	(株)ジェック経営コンサルタント
"	化学	富山県衛生研究所
H16	ホテル業務	(株)A・N・Aホテル富山 (富山全日空ホテル)
"	プレゼンテーション	(株)ジェック経営コンサルタント
"	薬用成分分析	富山県薬事研究所
H17	企業経営	(株)ジェック経営コンサルタント
"	企業経営	(株)ジェック経営コンサルタント
H18	幼児教育	富山大学人間発達科学部 富山大学附属幼稚園
"	観光(ホテル)	富山情報ビジネス専門学校
H19	給排水設備	ダイシン設備(株)
H20	デザイン・印刷	(株)山田写真製版所
H21	ホテル業務	公立学校富山宿泊所 パレブラン高志会館
H24	コンピュータ・グラフィクス	(株)ピーエーワークス
H25	調理	公立学校富山宿泊所 パレブラン高志会館
H27	ファッション	安川専門学校ロイモード学院
H28	品質管理	YKK株式会社 BBSジャパン株式会社
H29	土木・建築 インフラ工事	安達建設株式会社
H30	革製品製作	革工房グレイン
R1	グラフィックデザイン・印刷	(株)ワールドリーデザイン

海外技術研修員国籍別一覧(韓国)

年度	研修科目	研修機関
S52	コンピュータ	富山県情報処理教育センター
"	コンピュータ	富山県情報処理教育センター
S53	農業 花卉栽培	富山県電子会計課 富山県農業試験場 砺波園芸分場
S54	陶芸加工	富山県工業試験場
"	工芸加工	富山県工業試験場
S55	コンピュータ	富山県情報処理教育センター
"	コンピュータ	富山県統計情報課
S56	コンピュータ	富山県情報処理教育センター
"	コンピュータ	富山県情報処理教育センター
S57	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S58	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S59	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S60	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S61	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S62	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
S63	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
H元	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室
"	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室
H2	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室
H3	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
H4	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	北陸コンピュータ・サービス
H5	コンピュータ	(株)インテック
"	コンピュータ	(株)インテック
H6	観光行政	県観光通商課
"	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室
"	コンピュータ	富山県総合教育センター 情報処理教育室

H7	コンピュータ	富山県情報企画課
"	コンピュータ	富山コンピュータ専門学校
"	医薬資源開発	富山県薬事研究課
H8	文化財保護行政 ・観光行政	富山県国際課 富山県教育委員会文化課 富山県観光通商課
"	コンピュータ	北陸コンピュータ・サービス
"	コンピュータ	北陸コンピュータ・サービス
H9	コンピュータ	(株)インテック
"	製版技術	富山スガキ(株)
"	上下水道管理運営	富山県環境衛生課 富山市水道局
H10	植物管理	富山県警察本部 富山県農業技術センター
"	ホテル業 営業活動	パレブラン高志会館
"	プラスチック	富山県農業技術センター 生活工学研究所
H11	球根類栽培	富山県農業技術センター
"	コンピュータ	富山コンピュータ専門学校
"	コンピュータ	富山コンピュータ専門学校
H19	観光商品開発	(財)高岡地域地場産業センター

海外技術研修員国籍別一覧(中国・雲南省)

年度	研修科目	研修機関
H13	環境保護	富山県環境科学センター
H14	看護	富山県立中央病院
〃	環境	富山県環境科学センター
H15	バイオ・テクノロジー	富山医科薬科大学
〃	和漢薬	富山医科薬科大学
H16	植物学	富山県中央植物園
〃	花卉栽培	富山県花総合センター
H17	泌尿器科	富山医科薬科大学 富山大学医学部
H18	環境	(財)環日本海環境協力センター 富山県環境保全課 富山県環境政策課 富山県環境科学センター
H19	泌尿器科	富山大学大学院 医学薬学研究部
H20	看護	富山大学大学院 医学薬学研究部
H21	水処理技術	富山市下水道局
H22	和漢薬	富山県薬事研究所
H23	国際観光	新富観光サービス(株)
H24	国際観光	新富観光サービス(株)
H25	農業	富山県農林水産総合技術センター ・園芸研究所
H26	観光	立山黒部貫光(株)
H27	国際観光	(株)PCO
H28	日本語教育	トヤマ・ヤポニカ
H29	日本語教育	トヤマ・ヤポニカ
H30	日本語教育	トヤマ・ヤポニカ
R1	日本語教育	トヤマ・ヤポニカ

海外技術研修員国籍別一覧(中国・遼寧省)

年度	研修科目	研修機関
S58	なっ染	富山県繊維工場試験場
〃	プラスチック	富山県工業試験場
S59	製薬	富山県薬事研究所
〃	プラスチック	富山県工業試験場
S60	環境保護	富山県公害センター
〃	製薬	富山県薬事研究所
S61	環境保護	富山県公害センター
〃	製薬	富山県薬事研究所
S62	化学繊維	富山県工業技術センター 繊維研究所
〃	化学繊維	富山県工業技術センター 繊維研究所
S63	廃水処理	富山県公害センター
〃	プラスチック加工	富山県工業技術センター
H元	環境保全	富山県公害センター
〃	環境保全	富山県公害センター
H2	建築設計	佐藤工業(株)北陸支店
〃	塗料応用	富山県工業技術センター
H3	金属品質検査	富山県工業技術センター
〃	コンピュータ	立山システム研究所
H4	染色・捺染整理技術	富山県工業技術センター 繊維研究所
〃	機械加工法	富山県工業技術センター 中央研究所
H5	溶接技術	富山県工業技術センター 中央研究所
〃	機械設備管理	富山県工業技術センター 機械電子研究所
H6	旋盤及び職業技術 学校管理	富山県技術専門学院
〃	コンピュータ システム開発	(株)インテック
H7	コンピュータ システム設計	(株)インテック
〃	公害対策 (大気汚染)	富山県環境科学センター
H8	プラスチック成型	富山県工業技術センター
〃	コンピュータ(ソフト開発)	(株)富山県総合情報センター
〃	環境保全	富山県環境科学センター

H9	コンピュータ	富山県総合教育センター
"	薬品製剤, 整理	富山県立中央病院 富山県薬事研究所
H10	プラスチック 石油化学	富山県工業技術センター 日本海石油(株)
"	都市計画 測量、製図	(株)上智
H11	機械設計工学	富山県立大学
"	観光旅行業	(株)ニュージャパントラベル
H12	環境保護	富山県環境科学センター
H13	循環器科医療	富山県立中央病院
"	看護	富山県立中央病院
"	幼児教育	富山市立雲雀ヶ丘保育所 富山市立呉羽幼稚園 富山大学教育学部附属幼稚園
H15	農業機械	富山県立大学
"	コンピュータ	富山コンピュータ専門学校
H16	リハビリテーション	富山県高志リハビリテーション病院
"	薬学	富山県医科薬科大学
H17	漁業	富山漁業協同組合
"	看護	富山県立中央病院
H25	日本語教育	富山情報ビジネス専門学校
"	国際観光	(株)ニュージャパントラベル
H26	環境	富山県環境科学センター (公財)環日本海環境協力センター (株)アイザック
"	日本語教育	富山情報ビジネス専門学校
H28	国際交流	富山県国際課
"	日本語教育	富山情報ビジネス専門学校
H29	国際交流	(公財)富山県新世紀産業機構
"	日本語教育	富山情報ビジネス専門学校
H30	国際交流	県国際課
"	日本語教育	富山情報ビジネス専門学校
R1	国際交流	(公財)富山県新世紀産業機構
"	国際交流	(公財)富山県新世紀産業機構

### 研修スケジュール(短期・日本語教育)

研修科目(研修内容) 指導員の地位・氏名(経験年数)	総時間数	8月	9月	10月	11月
オリエンテーション(生活指導等) ①(公財)とやま国際センター	64	40 ←————→	8	8	8 ————→
日本語研修(会話等) ①(公財)とやま国際センター、外部講師	40	40 ←————→			
日本語教育法について(初級文法教育、会話教育、作文教育等) ②専門研修先	114		42 ←————→	50	22 ————→
教材について(教材研究、教材作成補助等) ②専門研修先	122		30 ←————→	52	40 ————→
授業について(授業見学、授業分析) ②専門研修先	110		40 ←————→	40	30 ————→
研修総括 ②専門研修先	20				20 ←————→
総研修時間	470	80	120	150	120

研修スケジュール(長期・グラフィックデザイン・印刷)

研修科目(研修内容) 指導員の地位・氏名(経験年数)	総時間数	6月	7月	8月	9月	10月	11月
オリエンテーション(生活指導等) ①(公財)とやま国際センター	80	40 ←	8	8	8	8	8 →
日本語研修(会話等) ①(公財)とやま国際センター、外部講師	80		80 ↔				
オリエンテーション・交流(会社概要説明、社内業務および地域内見学、地域の人々との交流等) ②専門研修先	88		16 ←	24	16	24	8 →
地域情報発信冊子およびWeb制作のための取材・撮影等(取材・ライティング補助等) ②専門研修先	236			52 ←	64	68	52 →
地域情報発信冊子およびWebデザイン(作成補助等) ②専門研修先	236			52 ←	64	68	52 →
研修総括 ②専門研修先	40						40 ↔
総研修時間	760	40	104	136	152	168	160

研修スケジュール(長期・国際交流)

研修科目(研修内容) 指導員の地位・氏名(経験年数)	総時間数	6月	7月	8月	9月	10月	11月
オリエンテーション(生活指導等) ①(公財)とやま国際センター	80	40 ←	8	8	8	8	8 →
日本語研修(会話等) ①(公財)とやま国際センター、外部講師	80		80 ←→				
海外バイヤー招へい商談会の開催に係る通訳・翻訳、 資料準備 ②専門研修先	70		70 ←→				
展示商談会の開催準備に係る通訳・翻訳、情報提供、 中国からの問合わせ対応 ②専門研修先	650		10 ←	160	160	160	160 →
総研修時間	880	40	168	168	168	168	168

### 研修スケジュール(長期・日本語教育)

研修科目(研修内容) 指導員の地位・氏名(経験年数)	総時間数	6月	7月	8月	9月	10月	11月
オリエンテーション(生活指導等) ①(公財)とやま国際センター	80	40 ←	8	8	8	8	8 →
日本語研修(会話等) ①(公財)とやま国際センター、外部講師	40		40 ←→				
日本における日本語教育の現状等、専門学校における 業務説明 ②専門研修先	60		30 ←→	30 ←→			
日本語教育研修(授業サポート) ②専門研修先	260			20 ←→	80 ←	80 →	80 →
日本語教育研修(授業研究・実習) ②専門研修先	240			40 ←→	60 ←	60 →	80 →
総研修時間	680	40	78	98	148	148	168

## 5 公益財団法人とやま国際センター（TIC）

Toyama International Center Foundation

公益財団法人とやま国際センターは、県民総参加の国際交流を展開し、富山県の国際化を推進することを目的として、県内の行政機関、大学、経済界、各交流団体ならびに県民各層の方々が一体となり協力して設立された「民間レベルの国際交流」のための団体です。

同センターは、富山駅北地区インテックビル(タワー111) 4階にあり、県民の皆様に海外の各種の情報を提供するとともに、海外から訪れた外国人には、富山県の情報や滞在の便益を提供しています。また、異文化とのふれ合いや相互交流、相互理解を深めるための事業のほか、さまざまな国際交流・協力、多文化共生事業を展開しています。

平成2年1月、富山県における中核的民間国際交流組織として自治大臣の認定を受け、行政機関と民間団体や県民の橋渡し役として活動してきたところですが、平成6年4月、富山県海外協会と統合し、青年海外協力隊の国際協力関係業務や旅券関係業務を加え、常勤の理事を置くなど組織体制が強化されました。また、平成7年3月には、特定公益増進法人の認定を受け、情報提供機能の強化や新たな事業を展開するため、一層の財政基盤の充実に取り組んでいます。

平成15年2月には、日本海学の研究推進と普及を図るため「日本海学推進機構」を設立したほか、同年4月には、日本への留学を志す外国青年に対し大学の進学に必要な日本語教育を行う「TIC日本語学校」を開校しました（平成18年3月閉校）。また、平成16年4月には、中国との経済、文化等の交流活動支援のため、中国大連市内に「富山県大連事務所」を開設するとともに、環日本海についての理解を深め交流を推進する場として、富山市内に「環日本海交流会館」を開設しています。

平成23年4月には、平成20年12月にスタートした新公益法人制度に対応するため、公益財団法人に移行しました。

### < 令和3年度 主な事業 >

#### 1 国際交流事業

- ① 草の根国際交流等の活動に対する助成
- ② とやま国際草の根交流賞
- ③ 国際交流フェスティバル
- ④ 国際交流団体等ネットワーク化推進

#### 2 国際協力事業

- ① 海外技術研修員の受入事業
- ② 外国人留学生への支援
  - ・県費留学生の受入
  - ・私費留学生への支援
  - ・アセアン留学生の受入
  - ・留学生交流拡大・魅力発信事業
- ③ NOWPAP（北西太平洋地域海行動計画）支援協力事業
- ④ 青年海外協力隊事業への支援
- ⑤ 海外移住者及び関連団体への支援

#### 3 多文化共生事業

- ① 多文化共生フォーラム開催事業
- ② 富山県外国人ワンストップ相談センターの運営
- ③ 外国人のための日本語学習支援ボランティアの育成・支援
- ④ 外国語の絵本よみかかせ親子の会の開催
- ⑤ 母語学習支援事業
- ⑥ 災害時の外国人支援のための防災訓練事業
- ⑦ オンライン多文化理解連続講座
- ⑧ 外国人のための防災講習会開催事業

4 国際理解・研修事業

- ① 語学講座の開催（英語、中国語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語、ベトナム語）
- ② 国際理解出前講座
- ③ 国際交流サロン
- ④ とやま国際塾
- ⑤ 国際交流ひろば

5 情報サービス事業

- ① SNS 発信事業
- ② 情報誌発行
  - ・外国語情報誌「What's Happening」
  - ・機関紙「TIC NEWS」
- ③ 多言語メールマガジン情報提供
- ④ 国際交流人材バンク

6 環日本海交流会館管理運営事業

- ① 施設管理運営費

7 富山県大連事務所運営事業

- ① 経済交流の推進
- ② 各種交流事業への支援
- ③ 富山ファン倶楽部の活動

8 日本海学推進事業

- ① 日本海学講座
- ② 日本海学シンポジウム
- ③ 大学講座等推進事業
- ④ 日本海学研究グループ支援事業
- ⑤ 環日本海学術ネットワーク特定テーマ研究支援事業
- ⑥ 富山湾の魅力体験親子教室

9 旅券関係事業

旅券発給申請の受理及び交付事務の補助業務等

富山市：マリエとやま7階「富山県旅券センター」

TEL：(076)445-4581

高岡市：御旅屋セリオ7階「富山県旅券センター高岡支所」

TEL：(0766)27-1855

(高岡旅券センター)

◆ 問い合わせ先 公益財団法人とやま国際センター

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル 4F

TEL (076)444-2500 FAX (076)444-2800

ホームページ： <http://www.tic-toyama.or.jp/>

e-mail: [tic@tic-toyama.or.jp](mailto:tic@tic-toyama.or.jp)